

目指すべき将来像

本県における観光業の目指すべき将来像を次の通り掲げ、施策展開を図ります。

優れた観光資源の掘り起こし・磨き上げ、そして効果的な情報発信 により、本県の魅力が向上し、認知され、国内外から多くの観光客が訪れ 賑わいで溢れている。



数值月標

目指すべき将来像を実現するため、次の成果指標の達成を目指します。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が見通せないことから、いずれの指標もコロナ禍発生前の水準を上回ることを目指しますが、感染状況やその影響を踏まえながら、適宜、目標値の見直しを行います。

1 観光客数を増やす

- ○観光客入込数 R1(2019)現状値】 9,228万人 R7(2025) 現状値を上回る
- ○観光客宿泊数 R1(2019)現状値】 826万人 R7(2025) 現状値を上回る
- ○外国人宿泊数 R1(2019)現状値】 24.7万人 R7(2025) 現状値を上回る

2 観光消費額 4 を増やす

全国共通の基準による観光統計(観光庁「共通基準による全国観光入込客統計」)の指標を 用いて、次のとおり目標を設定します。

○観光消費額 R1(2019)現状値】 7,054億円 → R7(2025) 現状値を上回る

[・] 観光消費額:観光庁が平成21年12月に策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく観光入込客統計において算出される、本県を訪れた観光入込客の消費の総額。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

